

公共施設の改革や総合管理に関する市民アンケート調査

適正な公共施設管理に向けた市民の皆様の協力・参加を目指して

日頃は市政の推進に当たり、ご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

平成 17 年 4 月に旧秩父市、吉田町、大滝村、荒川村の 4 市町村が合併し、新「秩父市」として市制を施行してから 10 年が経過いたしました。本市では、旧市町村時代の公共施設をそのまま引き継いだため、機能や役割が重複しているものが多くなっています。また、人口減少や少子高齢化が進行するなかで、利用者が減少する公共施設が増加していくとともに、高度経済成長期に建設された公共施設の多くで老朽化が進み、大規模修繕や建て替えなどを行う財源の確保も課題となってきています。さらに、平成 23 年 3 月に発生した東日本大震災では、市行政の中核施設である市庁舎が使用できなくなるなどの事態が発生し、耐震化の強化など、公共施設を安心・安全に利用できる施設管理のあり方も課題となってきています。

こうした状況を踏まえ、市では、平成 24 年 1 月に「公共施設ファシリティマネジメント方針及び基本計画」を策定し、「量の改革」、「質の改革」、「歳入確保」の 3 つを柱に、改革的な視点に立った公共施設の総合的管理を計画的・段階的に進めてきております。今後は、市民の皆様のご協力や支援の下で、公共施設の改革や総合的な管理を進めていきたいと考えております。

本アンケート調査の目的は、本市の今後の公共施設の管理・運営のあり方について皆様と議論し合うワークショップ試行調査を実施する上で、事前に皆様のご意見・ご関心を伺うものです。回答者の情報やご意見を調査の目的以外に使用することはありません。

ご多忙のところ恐縮ではございますが、調査のご協力をお願い申し上げます。

平成 27 年 11 月

秩父市



秩父市キャラクター
ボテくまん

記入方法

- ◇ 回答はあてはまるものを選び、番号に○印を付けてください。○印を付ける数は、設問の最後に(1つだけに○印)といった説明がありますので、それに従い記入してください。
- ◇ 回答は、特にことわりのない場合、11 月現在のご自身の様子や考え方について回答してください。
- ◇ 回答の終わった調査票は、11 月 10 日(火)第 1 回ワークショップ試行調査の場で、事務局が回収いたします。
- ◇ ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【本調査に関するお問い合わせ先】

秩父市役所 市長室 FM推進課（新井、柳原）
電話 0494-26-1131（直通）（平日 8:30～17:15）

市では、今後の公共施設の維持管理や整備の考え方や方向性を示した「秩父市公共施設ファシリティマネジメント方針及び基本計画」を策定しています。公共施設の現状とその取組について、アンケートにご回答いただく前にご確認ください。

(1) 秩父市の公共施設の現状

① 本市では公共施設の保有量が多くなっています

平成 27 年現在、市内には市立の公共施設が 1,390 棟あります。合併前の旧市町村時代の公共施設を、新市がそのまま引き継いだため、同規模の自治体と比較して公共施設の保有量が多くなっています。

② 合併後も人口減少と少子高齢化が進行しています

本市では、合併後も人口減少と少子高齢化が進行しています。合併当時は 7.4 万人であった人口が、現在は 6.5 万人になっています。また、年少人口や生産年齢人口の割合が低下し、高齢者の人口割合が上昇するなど、少子高齢化も深刻化してきています。人口減少や少子高齢化により使われていない公共施設が増加する傾向にあります。

③ 大規模修繕や建て替えが必要な公共施設が急増しています

本市では、東日本大震災において老朽化が進んでいた公共施設が大きな被害を受けました。本市の公共施設は高度経済成長期に整備された公共施設が多くなっています。築 30 年以上が経過した建物は、設備の更新や大規模修繕・建て替えを実施していかなければ、安心・安全に利用していただくことができません。

④ 本市の財政は依然として厳しい状況におかれています

公共施設の整備や維持管理、建て替えには多額の費用が必要となります。市の試算では、新規の公共施設の整備を止めて、老朽化した施設の修繕や建て替えだけを行う場合でも、年間約 27 億円が必要となり、本市の予算規模や厳しい財政状況を踏まえると、公共施設の廃止や集約化などの見直しが避けて通れない状況にあります。

(2) 秩父市の取組（3つの改革）

本市では、平成 24 年に「秩父市公共施設ファシリティマネジメント方針及び基本計画」を策定し、今後も市の健全な財政を維持しながら、市民生活にとって必要不可欠な公共施設を適正に維持していくことを目指しています。

改革 1 量の改革

必要な公共施設を今後も継続的に保有し続けていくために、「いらないものは持たない」という考え方にたった「量の改革」に取り組み、積極的かつ計画的に施設の統廃合を推進しています。統廃合しない場合でも、利用されていないスペースなどを点検して、施設規模の縮小を図っています。

改革 2 質の改革

今後も保有していく公共施設は、市民や利用者にとって、より安全で使いやすい施設を目指した「質の改革」に取り組んでいます。

改革 3 歳入確保

公共施設の「量の改革」と「質の改革」を進めるとともに、公共施設の維持管理や更新に必要な歳入の確保に積極的に取り組んでいます。例えば、適正な受益者負担の観点からの使用料の見直し、施設の一部貸付や目的を終えた施設の貸付や売却なども検討しています。

※「ファシリティマネジメント」は、公共施設の適正な管理を意味します。

あなた自身がご利用されている市内の公共施設についてお尋ねします。

問1 あなた自身が普段利用している公共施設はどれですか？

※通学している施設や勤務先として通勤している施設は除きます。

	①あてはまるものすべてに○印	⇒	②左欄で○印を付けた施設のうち最もよく利用するもの1つだけに○印)
市民サービスの申請や手続きを行うための施設（市役所や支所など）	1		1
文化活動、コミュニティ活動や生涯学習活動を支援する施設（図書館、集会所など）	2		2
スポーツやレクリエーションを行える施設（体育館、プール、グラウンドなど）	3		3
子育てを支援する施設（保育所、幼稚園など）	4		4
健康づくり、健康管理や保健活動などを支援する施設（保健センターなど）	5		5
福祉サービスを提供したり、地域の福祉活動などを支援する施設（老人福祉センター、デイサービスセンターなど）	6		6
その他（具体的に ）	7		7
利用している施設は特になし	8		

最もよく利用している公共施設の名称

②の1～7に○印 → 問2へ進んでください
①の8に○印 → 問3へ進んでください

【問1で回答した「最もよく利用している公共施設」についてうかがいます。】

問2 ご利用されている公共施設の問題点や課題はありますか（主なものを3つまでに○印）

- 1 空きスペースなどが十分に活用されていない
- 2 利用者が多く、使いたい時に利用できない
- 3 建物や設備が古く、故障している箇所が多い
- 4 バリアフリー対策など、子どもからお年寄りまで市民誰もが利用しやすい環境になっていない
- 5 施設の運営やサービスの提供が効率的に実施されていない
- 6 職員の配置や利用者への対応が十分に行われていない
- 7 特になし
- 8 わからない

市政や公共施設に関する情報の入手や制度の利活用についてお尋ねします。

問3 市政や公共施設に関する情報はどこから入手されていますか？	①あてはまるものすべてに○印	⇒	②左欄で○印を付けたもののうち最もよく利用するもの1つだけに○印
「市報ちちぶ」を読む、「声の市報」を聴く	1		1
市が発行するガイドブック、パンフレット、チラシを読む	2		2
市の公式ホームページを閲覧する	3		3
市の公式フェイスブックを閲覧する	4		4
市役所・支所や施設へ直接電話をする	5		5
市役所・支所や施設の窓口へ行って担当職員から説明を受ける	6		6
その他(具体的に)	7		7
特に利用しているものはない	8		8

問4 市では市民と行政が協働したまちづくりを進めるための各種の制度を設けたり、イベント等を実施したりしています。制度やイベントのなかで、知っているもの、利用(参加)しているものはありますか？	(1)知っているもの(いずれかに○印)		⇒	(2)利用(参加)したもの(いずれかに○印)	
	知っている	知らない		利用(参加)したことがある	利用(参加)したことはない
① パブリックコメント制度	1	2		1	2
② 何でも投書箱	1	2		1	2
③ ふらっと市長室	1	2		1	2
④ 市民アンケート調査(本アンケートは含みません)	1	2		1	2
⑤ 講演会・シンポジウム	1	2		1	2
⑥ 市民参加型のワークショップ・住民説明会	1	2		1	2

問5 市政や公共施設に関する情報を入手したり、制度などを利活用したりする上で、どのような点に問題がありますか（主なものを3つまでに○印）

- 1 入手できる情報が限られている
- 2 情報が多すぎて、何を見ればよいのかわからない
- 3 情報を入手するために時間やお金がかかる
- 4 提供される情報の内容が専門的で理解することが難しい
- 5 提供される情報の内容や提供方法が市民や利用者の立場にたっていない
- 6 制度やイベントがあること自体を知らない
- 7 仕事や家事、育児などがあって制度やイベントに参加するための時間が十分でない
- 8 イベントなどが開催される曜日や時間帯が、ライフスタイルと合わない
- 9 制度やイベントなどの内容に魅力や有効性が乏しい
- 10 若者など、特定の市民の声を汲み上げる制度が整備されていない
- 11 その他（具体的に _____）
- 12 特に問題はない

具体的なお意見があればご記入ください。

市が進める公共施設の改革や総合管理の取組に対するお考えについてお尋ねします。

問6 平成 24 年 1 月に市が策定した「公共施設ファシリティマネジメント方針及び基本計画」についてはご存知でしたか（1つだけに○印）

- 1 方針や計画の内容を把握・理解している
- 2 策定されたことは知っているが、内容は知らない
- 3 全く知らない
- 4 その他（具体的に _____）

問7 公共施設の改革やファシリティマネジメントの取組について、関心をお持ちですか（1つだけに○印）

- 1 関心がある
- 2 どちらかと言えば関心がある
- 3 どちらかと言えば関心がない
- 4 関心がない
- 5 どちらでもない
- 6 その他（具体的に _____）

問8 市が進める公共施設の改革やファシリティマネジメントの取組のなかで、あなた自身は、どのような点について関心をお持ちですか？（①～⑨の考え方について、それぞれ1つだけに○印）	関心がある	関心がない	どちらともいえない	わからない
① 身近で利用できる公共施設が廃止されたり、利用可能なスペースが狭くなる	1	2	3	4
② 公共施設までの距離が遠くなる	1	2	3	4
③ 公共施設の開館日や開館時間が減少する	1	2	3	4
④ 定期的に使えた利用日が不定期になったり、利用できる回数・頻度が減る	1	2	3	4
⑤ 無料の公共施設が有料になったり、公共施設の利用料金が値上げされる	1	2	3	4
⑥ 施設職員の配置数が減少する	1	2	3	4
⑦ 施設で実施されている事業やサービスが廃止されたり、減少する	1	2	3	4
⑧ 民間委託方式などへの切り替わりなど、管理運営の方法が変化する	1	2	3	4
⑨ 公共施設の統廃合などについて、市民同士や地域社会全体で協議したり、意思決定したりする機会が増える	1	2	3	4

問9 公共施設の改革やファシリティマネジメントを進めていくための、市民の理解や合意形成を図るためには、どのような取組が必要だとお考えになりますか（主なもの3つまでに○印）

1 公共施設の現状や課題について分かりやすく解説したパンフレットや白書などを作成して、公開したり、配布したりする
2 専門家や学識者の講演会やシンポジウムなどを実施する
3 市民や地域社会向けのタウンミーティングや地区説明会を実施する
4 次世代を担う若い人の意見を聴いたり、提案を取り入れたりする
5 パブリックコメント制度などを利用して、市民意見・アイデアを募集する
6 市民公募、ワークショップなどの市民参加型で施設の再編計画を策定する
7 施設の利用者、関係者に対する説明や協議の場を設ける
8 公共施設のあり方について次世代を担う若い市民の声を聴く
9 生活のなかで公共施設が必要な社会的サポートを必要とする市民・世帯（高齢者、障がい者、子育て世帯等）の声を聴く
10 その他（具体的に _____ ）

問10 公共施設の改革やファシリティマネジメントについて身近な問題として今後どうにかしたいと思いますか（1つだけに○印）

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 そう思う | 2 どちらかと言えばそう思う |
| 3 どちらかと言えばそうは思わない | 4 そうは思わない |
| 5 どちらでもない | 6 その他（具体的に） |

問11 公共施設の改革や管理について、どのようなテーマや問題に興味や関心がありますか（主なものを3つまでに○印）

- | |
|-------------------------------|
| 1 公共施設の統廃合 |
| 2 多目的施設への転用 |
| 3 新しい公共施設の構想や整備 |
| 4 休・廃校施設などの遊休施設・未利用施設の有効活用 |
| 5 地域型施設（コミュニティ施設、地区集会所）の運営や改善 |
| 6 公共施設を利活用した市の活性化 |
| 7 その他（具体的に） |

公共施設について興味・関心のあるテーマ・問題があればご記入ください。

最後に、あなた自身（宛名のご本人）のことについてお尋ねします。

問12 性別は？（いずれかに○印）

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問13 年齢（平成27年8月1日現在）は？（1つだけに○印）

- | | |
|-------|-------|
| 1 10代 | 2 20代 |
| 3 30代 | 4 40代 |
| 5 50代 | 6 60代 |

問14 ご職業などは？（１つだけに○印）

- | | |
|-------------|------------|
| 1 自営業・事業主 | 2 会社員 |
| 3 教員・公務員 | 4 会社・団体の役員 |
| 5 パート・アルバイト | 6 学生 |
| 7 専業主婦（夫） | 8 無職 |
| 9 その他（具体的に | ） |

問15 秩父市での居住年数は？（１つだけに○印）

- | | |
|----------|----------|
| 1 4年以下 | 2 5年～9年 |
| 3 10～19年 | 4 20～29年 |
| 5 30年以上 | |

問16 お住まいの地区は？（１つだけに○印）

- | | |
|----------|--------|
| 1 旧秩父市地区 | 2 吉田地区 |
| 3 大滝地区 | 4 荒川地区 |

問17 普段利用している情報通信サービスや機器は？（あてはまるもの全てに○印）

- | | |
|-------------------------------|-------------------------|
| 1 新聞・雑誌 | 2 テレビ・ラジオ |
| 3 パソコン | 4 固定電話、携帯電話（スマートフォンを除く） |
| 5 スマートフォン、タブレット | 6 電子メール |
| 7 インターネット（ホームページの閲覧、通信販売の利用等） | |
| 8 SNS（フェイスブック、ツイッター、ブログ、ライン等） | |
| 9 その他（具体的に | ） |

公共施設の再編や本調査等について、ご意見やお気付きのことがありましたら、自由にご記入ください。

ありがとうございました。ご記入の終わった調査票は、事務局スタッフにお渡してください。

4 市民参加型ワークショップの試行調査における振り返りアンケート（調査票）

第 1 回ワークショップ ふりかえりアンケート調査



1. 本日のワークショップに参加されたご感想についてお尋ねします。

問1 本日のワークショップにご参加されたご感想として、当てはまるものを1つだけ選んでください。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. よかった | 2. どちらかといえばよかった |
| 3. どちらかといえばよくなかった | 4. よくなかった |
| 5. どちらでもない | 6. その他 () |

問2 公共施設の改革やファシリティマネジメントの取組について、より関心を持つようになりましたか。当ではまるものを1つだけ選んでください。

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかと言えばそう思う |
| 3. どちらかと言えばそうは思わない | 4. そうは思わない |
| 5. どちらでもない | 6. その他 () |

問3 問2のご回答を選択された理由について教えてください。(自由記述)

--

問4 公共施設の今後のあり方や取組の方向性について、考え方は変わりましたか。当てはまるものを1つだけ選んでください。

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかと言えばそう思う |
| 3. どちらかと言えばそうは思わない | 4. そうは思わない |
| 5. どちらでもない | 6. その他 () |

問5 問4のご回答を選択された理由について教えてください。(自由記述)

--

問6 本市における公共施設の改革やファシリティマネジメントについて、身近な問題として今後どうにかしたいと思いましたが。当てはまるものを1つだけ選んでください。

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. そう思った | 2. どちらかと言えばそう思った |
| 3. どちらかと言えばそうは思わなかった | 4. そうは思わなかった |
| 5. どちらでもない | 6. その他（ ） |

↳ 問7 問6のご回答を選択された理由について教えてください。(自由記述)

--

2. 本日のワークショップの運営に対するご意見についてお尋ねします。

問8 本日のワークショップの進め方についてどのようにお感じになりましたか。当てはまるものを1つだけ選んでください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 適切である | 2. どちらかと言えば適切である |
| 3. どちらかと言えば適切でない | 4. 適切でない |
| 5. どちらでもない | 6. その他（ ） |

↳ 問9 問8のご回答を選択された理由について教えてください。(自由記述)

--

3. その他

問10 その他、本調査等についてご意見やお気づきのことがございましたら、ご自由にお書き下さい。

--

ありがとうございました。ご記入の終わった調査票は、事務局スタッフにお渡しください。

公共施設 FM 等における市民意識醸成のための
効果的なコミュニケーション手法に関する調査研究

第2回ワークショップ ふりかえりアンケート調査



秋川市キャラクター
おやきまじん

1. 本日のワークショップに参加されたご感想についてお尋ねします。

問1 本日のワークショップにご参加されたご感想として、当てはまるものを1つだけ選んでください。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. よかった | 2. どちらかといえばよかった |
| 3. どちらかといえばよくなかった | 4. よくなかった |
| 5. どちらでもない | 6. その他 () |

問2 ワークショップ①「先進事例の紹介」を聞いて、公共施設の改革やファシリティマネジメントの取組に対して理解は深まりましたか。

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかと言えばそう思う |
| 3. どちらかと言えばそうは思わない | 4. そうは思わない |
| 5. どちらでもない | 6. その他 () |

↳ 問3 問2のご回答を選択された理由について教えてください。(自由回答)

問4 ワークショップ②「より多くの市民に上手く伝えるにはどうするか」について、グループ内で良いアイデアは生まれましたか。

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかと言えばそう思う |
| 3. どちらかと言えばそうは思わない | 4. そうは思わない |
| 5. どちらでもない | 6. その他 () |

↳ 問5 問4のご回答を選択された理由について教えてください。(自由回答)

問6 公共施設の改革やファシリティマネジメントの取組について、より関心を持つようになりましたか。当てはまるものを1つだけ選んでください。

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかと言えばそう思う |
| 3. どちらかと言えばそうは思わない | 4. そうは思わない |
| 5. どちらでもない | 6. その他 () |

↳ 問7 問6のご回答を選択された理由について教えてください。(自由記述)

問8 公共施設の今後のあり方や取組の方向性について、考え方は変わりましたか。当てはまるものを1つだけ選んでください。

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかと言えばそう思う |
| 3. どちらかと言えばそうは思わない | 4. そうは思わない |
| 5. どちらでもない | 6. その他 () |

↳ 問9 問8のご回答を選択された理由について教えてください。(自由記述)

問10 本市における公共施設の改革やファシリティマネジメントについて、身近な問題として今後どうにかしたいと思いませんか。当てはまるものを1つだけ選んでください。

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. そう思った | 2. どちらかと言えばそう思った |
| 3. どちらかと言えばそうは思わなかった | 4. そうは思わなかった |
| 5. どちらでもない | 6. その他 () |

↳ 問11 問10のご回答を選択された理由について教えてください。(自由記述)

2. 本日のワークショップの運営に対するご意見についてお尋ねします。

問12 本日のワークショップの進め方についてどのようにお感じになりましたか。当てはまるものを1つだけ選んでください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 適切である | 2. どちらかと言えば適切である |
| 3. どちらかと言えば適切でない | 4. 適切でない |
| 5. どちらでもない | 6. その他 () |

↳ 問13 問12のご回答を選択された理由について教えてください。(自由記述)

3. その他

問14 その他、本調査等についてご意見やお気づきのことがございましたら、ご自由にお書き下さい。

ありがとうございました。ご記入の終わった調査票は、事務局スタッフにお渡しください。

公共施設 FM 等における市民意識醸成のための
効果的なコミュニケーション手法に関する調査研究

第3回ワークショップ ふりかえりアンケート調査



秩父市キャラクター
ふりかえり

1. 本日のワークショップに参加されたご感想についてお尋ねします。

問1 本日のワークショップにご参加されたご感想として、当てはまるものを1つだけ選んでください。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. よかった | 2. どちらかといえばよかった |
| 3. どちらかといえばよくなかった | 4. よくなかった |
| 5. どちらでもない | 6. その他 () |

問2 ワークショップ①「シミュレーションゲーム」をやってみて、公共施設の改革やファシリティマネジメントの取組に対して理解は深まりましたか。

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかと言えばそう思う |
| 3. どちらかと言えばそうは思わない | 4. そうは思わない |
| 5. どちらでもない | 6. その他 () |

↳ 問3 問2のご回答を選択された理由について教えてください。(自由回答)

問4 ワークショップ②「秩父市における公共施設FMのあり方をまとめ」について、今後の秩父市の公共施設FMの方向性について十分に議論ができましたか。

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかと言えばそう思う |
| 3. どちらかと言えばそうは思わない | 4. そうは思わない |
| 5. どちらでもない | 6. その他 () |

↳ 問5 問4のご回答を選択された理由について教えてください。(自由回答)

問6 公共施設の改革やファシリティマネジメントの取組について、より関心を持つようになりましたか。当てはまるものを1つだけ選んでください。

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかと言えばそう思う |
| 3. どちらかと言えばそうは思わない | 4. そうは思わない |
| 5. どちらでもない | 6. その他 () |

↳ 問7 問6のご回答を選択された理由について教えてください。(自由記述)

問8 公共施設の今後のあり方や取組の方向性について、考え方は変わりましたか。当てはまるものを1つだけ選んでください。

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかと言えばそう思う |
| 3. どちらかと言えばそうは思わない | 4. そうは思わない |
| 5. どちらでもない | 6. その他 () |

↳ 問9 問8のご回答を選択された理由について教えてください。(自由記述)

問10 本市における公共施設の改革やファシリティマネジメントについて、身近な問題として今後どうにかしたいと思いませんか。当てはまるものを1つだけ選んでください。

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. そう思った | 2. どちらかと言えばそう思った |
| 3. どちらかと言えばそうは思わなかった | 4. そうは思わなかった |
| 5. どちらでもない | 6. その他 () |

↳ 問11 問10のご回答を選択された理由について教えてください。(自由記述)

2. 本日のワークショップの運営に対するご意見についてお尋ねします。

問12 本日のワークショップの進め方についてどのようにお感じになりましたか。当てはまるものを1つだけ選んでください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 適切である | 2. どちらかと言えば適切である |
| 3. どちらかと言えば適切でない | 4. 適切でない |
| 5. どちらでもない | 6. その他 () |

↳ 問13 問12のご回答を選択された理由について教えてください。(自由記述)

3. その他

問14 その他、本調査等についてご意見やお気づきのことがございましたら、ご自由にお書き下さい。

ありがとうございました。ご記入の終わった調査票は、事務局スタッフにお渡しください。

公共施設FM等における市民意識醸成のための
効果的なコミュニケーション手法に関する調査研究

－平成 28 年3月発行－

秩父市

〒368-8686

埼玉県秩父市熊木町 8-15

電話 0494-22-2211（代表）

一般財団法人 地方自治研究機構

〒104-0061

東京都中央区銀座 7-14-16 太陽銀座ビル2階

電話 03-5148-0661（代表）

